

在留外国人統計テーブルデータのご利用方法について

1. 概要

「在留外国人統計テーブルデータ」（以下「本データ」といいます。）には、在留外国人数に係る次のデータが入力されています。

- (1) 国籍・地域別
- (2) 在留資格別
- (3) 都道府県別
- (4) 年齢別
- (5) 性別

以上のデータをエクセルのピボットテーブル機能を用いて組み合わせることで、自由にクロス表を作成することができます。

2. 利用方法

(1) データの見方

ダウンロード時には「ピボットテーブル」シートにエクセルのピボットテーブル機能を用いた表が都道府県別、国籍・地域別で表示されています。

※ 0 人の部分は空欄で表示されています。

見方：「（令和 2 年末現在）北海道において在留中のアフガニスタン人は 79 人」

(2) 操作方法

主な操作例を記載します。

本データはエクセルのピボットテーブル機能を用いており、本書に記載されているものはピボットテーブル機能の基本の一部のみで、本書に記載されていない機能も

存在します。

ア 表にフィルターを設定する

画面左上にフィルター機能が表示されています。

ダウンロード時は在留資格が「(すべて)」になっており、フィルター機能で「03:教授」を選択すると、在留資格「教授」のみの都道府県別、国籍・地域別在留外国人数が表示されます。

性別 / 在留資格	002アラブ首長国連邦	003ミャンマー	004バレーン	005ブータン	006バングラデシュ	007ブルネイ	008カンボジア	009スリランカ	010中国	011台湾	012香港
合計 / 在留資格	969	1	8	183	342	135	8523	1126			
01: 北米	43			9	59	14	1820	78			
02: 南米	291			33	64	219	5853	368			
03: 教授	537		43	311	64	59	1000	35			
04: 専攻	26			5	28	8	2051	121			
05: 技能実習1号イ	367		33	87	93	105	3496	121			
06: 技能実習1号ロ	802		12	822	1237	3005	12820	1282			
07: 技能実習1号ハ	429		20	545	603	1759	6643	857			
08: 技能実習1号ニ	989		2	1273	542	1046	6934	426			
09: 技能実習1号ヒ	2088		5	2415	608	1724	74826	3154			
10: 技能実習1号コ	1834		63	1169	650	5490	54776	3577			
11: 技能実習1号カ	8504		39	4714	609	2134	223833	18325			
12: 技能実習1号キ	1613		24	1331	2467	4017	72782	5449			
13: 技能実習1号ク	316		8	96	124	270	4548	225			
14: 技能実習1号ケ	144			126	126	30	4759	170			
15: 技能実習1号コ	467			102	68	34	4170	203			
16: 技能実習1号カ	196			33	32	24	722	73			
17: 技能実習1号キ	150			32	20	88	3740	488			
18: 技能実習1号ク	227			73	141	276	8807	753			
19: 技能実習1号ケ	759			205	2	742	470	11194	207		
20: 技能実習1号コ	1525			315	2	255	1324	11374	809		
21: 技能実習1号カ	2005		2	735	2	1259	2248	48060	2000		
22: 技能実習1号キ	626			103	277	705	7475	383			
23: 技能実習1号ク	242			8	134	70	5322	245			
24: 技能実習1号ケ	297		9	11	188	237	318	15782	1407		
25: 技能実習1号コ	1523		59	356	1	584	610	67229	6285		
26: 技能実習1号カ	967		53	361	2	432	397	22358	2075		
27: 技能実習1号キ	368			50	50	44	143	3052	327		
28: 技能実習1号ク	52			7	53	11	1326	107			
29: 技能実習1号ケ	118			12	46	4	785	52			
30: 技能実習1号コ	163			117	177	6	1188	29			
31: 技能実習1号カ	384			106	278	151	1406	185			
32: 技能実習1号キ	384			233	418	145	13779	418			
33: 技能実習1号ク	155			84	181	113	1593	135			
34: 技能実習1号ケ	150			40	172	25	846	47			
35: 技能実習1号コ	559			38	350	23	3853	84			
36: 技能実習1号カ	306			10	30	22	3684	113			

※フィルターは複数の項目を同時に選択できます。例えば「23:技能実習1号イ」「24:技能実習1号ロ」をどちらも選択すれば、「技能実習1号」をまとめて表示させることもできます。

また、「性別」のフィルター機能を使用することで、男性又は女性のみの数値にすることができます。

イ 国籍・地域別を在留資格別へ変更

次の図のように、ピボットテーブルのフィールドの「列」枠の①「国籍・地域」をクリックしたまま上の枠に移動させ、代わりに上の枠にある②「在留資格」をクリックしたまま「列」枠に移動させます。

このスクリーンショットは、Excelのピボットテーブル機能を示しています。表の列項目が「在留資格別」になっています。右側の「ピボットテーブルのフィールド」タスクパネルの「フィルター」欄に「国籍・地域」が設定されています。

移動後は次の図のように、表の列項目が在留資格別になります。

このスクリーンショットは、Excelのピボットテーブル機能を示しています。表の列項目が「在留資格別」になっています。右側の「ピボットテーブルのフィールド」タスクパネルの「フィルター」欄に「国籍・地域」が設定されています。

同じような操作で、行列の項目を自由に組み合わせることができます。

また、上記アのフィルター機能に「国籍・地域」の項目を追加する場合は、ピボットテーブルのフィールドの「フィルター」枠に「国籍・地域」を移動させます。

このスクリーンショットは、Excelのピボットテーブル機能を示しています。表の列項目が「在留資格別」になっています。右側の「ピボットテーブルのフィールド」タスクパネルの「フィルター」欄に「国籍・地域」が設定されています。

ウ 列（又は行）に2つの項目を同時に表示させる

例えば行が都道府県、列が年齢別・在留資格別の表を表示させたい場合、列に「年齢」「在留資格」を移動させます。

移動後は次の図のようになり、都道府県別、年齢別、在留資格別の在留外国人数が表示されます。

「列」枠に「年齢」「在留資格」を移動させます。
※この例では「年齢」が、「在留資格」が下です。
「北海道」に「0歳」の「家族滞在」が116人在留していることがわかります。

ご利用目的に応じて、上記ア、イ、ウの操作を組合わせてご利用ください。